

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 5月12日更新

事務事業名		熊本県野菜振興協会参画事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	6	産業の健幸		所属部	産業振興部
	施策	23	農業の振興		所属課	農政課
	業務分野	69	関係機関との連携の強化		所属班	農政班
課長名		坂本 卓博		担当者名		富永 麟盛
予算科目		会計一般	款 6	項 1	目 5	事業連番 10296
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	野菜振興協会は、県内の野菜関係機関、団体相互の協調と、全国組織との連携を図り、野菜販売の振興発展に寄与することを目的に活動している。昭和46年に関係市町村を会員に創設され、旧町時代のから参画していたが、合併により、平成18年度に、市として社団法人熊本県野菜振興協会に入会した。近年、産地偽装や中国農業汚染野菜問題により食の安全についての関心が高まり、国産野菜への期待も高まってきている。
【業務の流れ】	総会及び研修会への参加、負担金の支払事務(請求書の受理、兼命令により支払)
【主な予算費目】	負担金及び交付金

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

熊本県野菜振興協会に参画し、各生産者部会を通じた野菜振興や産地育成に関する取組、生産出荷対策に関する情報収集を行った。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

○総会への参加 ○野菜の産地育成に関すること ○野菜の流通・消費拡大に関する活動○組織強化に関する活動○野菜の生産、出荷高等に関する調査回答

③予算の主な増減の理由

成果指標

ア 有効な参考情報を入手できた職員の数

(単位)

人

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	人	1	1	1	1	1	1	1	0
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円	80	80	80	80	80	80	80	80
(A) 事業費計	千円	80	80	80	80	80	80	80	80

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

会議等で得た情報を共有したり有効に使えるように取り組みたい。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)